

第2回 横浜市栄区地区センター（上郷矢沢コミュニティハウス）選定委員会会議録	
開催日時	令和4年8月9日（火） 午後2時30分から午後5時まで
開催場所	栄区役所本館4階2号会議室
出席者	伊藤元秀委員、本田桂子委員、山上敏子委員、吉永崇史委員（計4名）
欠席者	1名
開催形態	一部非公開（傍聴者なし）
議 題	1 会議の公開・非公開について 2 選定方法の確認 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 4 面接審査 5 指定候補者の選定
決定事項	1 議題3、議題4面接審査における委員の採点及び委員による意見交換、議題5は非公開とする。 2 「特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会」を指定候補者とし、「さかえ de つながるアート」を次点候補者とする。 3 委員会の選定結果を栄区長に報告する。
審議内容	1 会議の公開・非公開の確認 審査の公平性を担保するため、選定方法の確認及び応募団体の面接審査におけるプレゼンテーション部分は公開とし、応募資格及び財務状況、応募団体の面接審査における採点及び意見交換、指定候補者の選定については非公開とした。 2 選定方法の確認 事務局から採点方法、最低基準点及び選定方法についての説明があった。 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 事務局から応募団体が当公募の欠格事項に該当しない報告があった。 山上委員から応募団体の財務状況について報告があった。 4 面接審査（※当日は、応募団体名を伏せて実施） 応募団体によるプレゼンテーションが行われ、以下の質疑応答があった。 （1）特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会 （委員）事業計画書に幼児向け絵本の充実を図るとあるが、大人向けの本との割合はどのくらいなのか。予算が5万円であるが、少ないのではないか。 （回答）受賞作などの話題の本は最低限取り揃える。そのほか幼児向けの絵本を充実させるという趣旨である。予算は5万円だが、状況を判断し、増額させることも可能であり、過去に増額した実績もある。 （委員）図書はどこから購入しているのか。中古ではダメなのか。 （回答）中古の購入も柔軟に検討していく。 （委員）上郷矢沢コミュニティハウスの利用者はどの年齢層が多いと考えているのか。 （回答）栄区内の他の市民利用施設と比較すると、高齢者の利用率が高い施設であると分析している。ニーズを汲み取り、利用率を増やす取組みをしていく。 （委員）最低賃金の上昇や物価上昇など値上がりには、どのような対策を考えているのか。

	(回答) 横浜市の指定管理料は、賃金水準スライドを導入しており、人件費の増加については、それに対応する。物価上昇については、可能な限り節減する等、細かな工夫をして対応する。 (委員) 自主事業費の参加者負担金について、全体の収入と支出が同水準となるよう価格設定をしても良いのではないか。 (回答) 公共施設のため、バランスをみながら、価格設定すべきと考える。計画書では、主に材料費を参加者負担金として設定している。 (2) さかえ de つながるアート (委員) 令和5年度収支予算書に自主事業費収入100万円とあるが、内訳を教えてください。 (回答) 5つの自主事業、それぞれ20万円の収入とする計画である。 (委員) 自主事業「移動ブックショップ」とはコミュニティハウスの外に出ていく事業なのか。目的や内容の詳細を教えてください。 (回答) コミュニティハウス内のみでの実施を計画している。近年、人々の本屋に行く機会が減少している。本を手にとって購入する機会を提供し、本の感想を他人と共有することで読書活動の推進を図る事業である。 (委員) 自主事業「中庭オープンカフェ」の内容の詳細を教えてください。 (回答) 中庭で軽食をとりながら、ゲストを迎え、スピーチを聞き、少人数で語り合う事業である。 (委員) 令和4年度の事業計画に「横浜市栄区民文化センターリリス（以下、「リリス」という。）」や栄区青少年の地域活動拠点である「フレンズ☆SAKAE」が載っているが、どのような関係性なのか。 (回答) 各施設等が行う様々な事業を共催している。 (委員) 自主事業は文化的な事業が多いように感じるが、例えば幼児向けの事業はあるか。 (回答) リリスと共催した幼児向け事業の実績があるので、応用して多世代に向けての自主事業が可能であると考えます。 (委員) 公会堂でコミュニティカフェの運営実績があるが、コミュニティハウスとの違いはどのように捉えているのか。 (回答) 施設内で飲食ができない点は異なるが、様々な人が場を共有し、交流する点は共通していると考えます。施設として求められている機能を果たしながら、地域を活性化するよう模索していく。 (委員) 任意団体としての預貯金はどのくらいあるのか。 (回答) 令和4年度収支報告のとおりである。 (委員) 施設の修繕など急な支出を要する場合、一時的な資金ショートに対してどのように対応する計画なのか。 (回答) 令和4年度の事業で委託収入がある予定である。
--	--

	5 指定候補者の指定	
	面接審査を受けて評価を行い、各委員の評価結果が以下のとおりとなった。	
	団体名	評点／満点
	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	521 点／620 点
	さかえ de つながるアート	391 点／620 点
	採点の結果、両団体とも最低基準点を超えていることを確認した。 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を上郷矢沢コミュニティハウスの指定候補者、さかえ de つながるアートを次点候補者とすることを決定した。 また、選定結果について栄区長に報告することとした。	
配布資料	1 選定の流れ 2 評価・採点について 3 選定スケジュール	